

平成 29 年 1 月 19 日

貝塚市議会議長 殿

研修会参加報告書

公明党議員団

前園 隆博

日時； 平成 29 年 1 月 12 日(木)、13 日(金)

場所； 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

研修名；平成 28 年度市町村議会議員研修（2 日間コース）

「防災と議員の役割」

内容；

1 月 12 日

講義 地域防災の考え方と向上

ひょうご震災記念 21 世紀研究機構副理事長、兵庫県立大学防災教育センター長 室崎益輝氏

- なぜ地域防災なのか（必要性）、いかに地域防災を進めるのか（方向性）
- 減災の考え方と地域（対策の足し算による被害の引き算）
- 地域防災の特質（地域の様々な担い手が協働し、地域に密着して推進する、自発的な被害軽減の活動）
- 地域防災の必要性（過去の大震災は地域での取り組みが欠かせないことを、被災や復興を通して教えてくれた）
- 必要性を踏まえての法改正（災害対策基本法等の一部を改正する法律 2013.6、消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律 2013.12）
- 地域防災の課題（資源、体制、対応、環境、知恵の伝承）
- 減災情報、減災協働、互助避難、共同防備、減災教育
- 地域防災計画の作成

講義 自治体の危機管理(現状と展望)

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 教授 鍵屋 一氏

- 脆弱な基礎自治体の防災体制と実効性を欠く地域防災計画と重要課題（2012.12 土木学会）
- 防災・減災サイクル、レジリエンスの 3 要素  
危機を予測する力、危機を予防する力、危機に対応する力
- 災害対策基本法、地域防災計画の目的

事例紹介 災害直後、復旧・復興期における行政活動

アジア航測(株)東北コンサルタント部技師長、元気仙沼市危機管理監 佐藤健一氏

- 津波防災の背景 過去の津波被害の状況
- 災害前の気仙沼市の取り組み

ハード施設整備、防災情報システム整備、防災マップワークショップ、避難訓練、防災教育・講座等、津波避難ビルの指定、避難所活動等、関係機関（管区气象台、自衛隊等）との連携、消防

## 団の退避 10 分前ルール

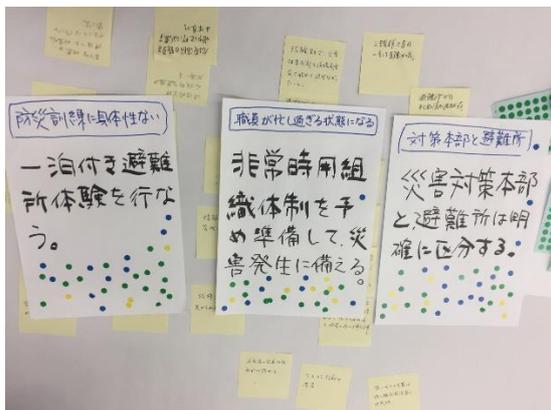
学校を核とした地域防災力の向上

- 東日本大震災  
情報収集、災害の実態
- 今後の備え  
徹底的にとことん考え、起きえることをイメージする。災害には上限がない。  
防災（減災）体制における応援（支援）と受援  
復旧・復興、行政の準備、地域の訓練、住民への情報伝達手段の確保（多重化）
- その他

## 演習 災害時の行政活動（ワークショップ）

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 教授 鍵屋 一氏

- 災害に学ぶ、課題、教訓、知恵を抽出する、ワールドカフェで話し合っ知恵、教訓を共有する。
- 岩手県大槌町幹部職員の話を読み、課題・教訓・知恵を出し合い、メンバーでの討論を行った。  
(大災害後行政は何をする、行政職員はどうなる、災害対応をうまくやるには)



1月13日

事例紹介 地域防災における議員の役割 高知県議会議員 坂本茂雄氏

マンション防災会、高知市下地地区連絡会の取組みを通して

- 高知県南海地震による災害に強い地域社会づくり条例づくり
- 居住地域（下地地区）で取り組んだ防災活動の事例紹介

## 講義 地域防災力を高める

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 教授 鍵屋 一氏

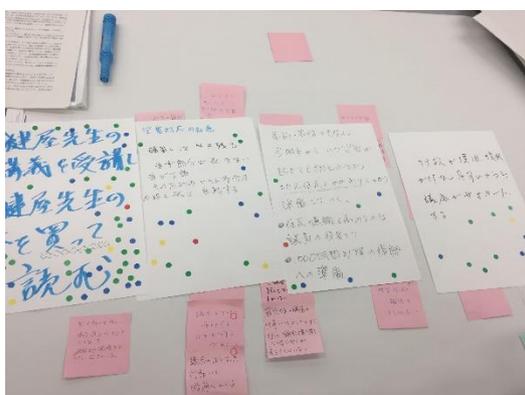
- 大災害は忘れない頃やってくる
- 平成28年4月14,16日熊本地震（最大震度7、熊本県益城町）  
被害はなぜ拡大したか。  
町職員不足、職員が避難所に張り付き、本部が弱体、町も応援職員もマネジメント不足
- 多くの建物が壊れた（役所の建物を倒してはならない）
- 自治体関連提携を進めるために（災害対応ノウハウは組織でなく人による）
- 災害派遣行政支援チーム（組織が大切だ）

- 防災スペシャリスト職員を育成
- メディアを活用すべし
- 災害ユートピア期(100～1000 時間)の対策  
地域ごとの住民協議会設置  
医療、介護、コミュニティの充実（避難生活をする高齢者等への支援）  
役場職員のメンタルケアと応援の充実
- 復旧・復興期(1000 時間～)  
住宅復興の主な道筋  
大規模災害の復興手法  
防災集団移転促進事業、土地区画整理事業、復興計画の課題
- 命を守る地震対策の優先順位  
事前対策 住宅の耐震化、家具止めなど室内の安全化  
直後対策 津波から逃げる、初期消火、救助
- 魅力増進型防災の概念  
耐震化政策の新戦略、高齢者標準社会の耐震化推進策、賃貸住宅は耐震性公表  
要援護者の支援、認知症患者特有の課題、病院の災害対策の見直し
- 大災害時、福祉施設はどうなる→ 事業計画(BCP)必要  
福祉 BCP 研修で人づくり
- ケアプランに災害時対応を
- 地区防災計画とは（市町村内の地区居住者及び事業者が行う自発的な防災活動計画）  
平成 26 年度地区防災計画制度施行（近助が強くなれば自助、共助、公助も強くなる）

#### 演習 災害時の議会・議員活動（ワークショップ）

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 教授 鍵屋 一氏

- 宮城県東松島市の議長、議員の話を読みましよう。  
課題・教訓・知恵をだしあい、討論を行った。  
大災害時に議会、議員が効果的な対応をするために



#### 講義 まとめと今後の展望

- 地方議会の役割

- 平常時

- 議会質疑で、施策の発生源、検討したほかの施策案等の内容、他自治体の類似施策との比較検討、国の法制度、総合計画や地域防災計画上の位置付け、施策の財源、将来負担など

- 災害時の議会、議員の役割

- 地域での支援活動、情報収集と災対本部への提案、災対本部情報等の住民への提供、情報発信視察の受け入れ、要望活動、復興計画

- 議員の行動指針（例）

- 自らが被災しないように準備する。災害対策本部が本来業務をしやすいように支援する。

- 災害対策本部が住民のために活動できるような制度運用を考える

- 議員の立場を積極的に活用して住民を支援する

- 災害時議会・議員活動の考え方

- 応急対策時は議員は地域支援

- 復興時はまちの未来形成（議会審議）

- 執行機関任せにしない（平時から議会・議員の政策形成能力向上）

今回の研修で、防災と議員の役割について勉強させていただきました。今後しっかり貝塚市の防災・減災に、生かしていきたいと思えます。

以上